

協議事項21

学習用パソコンの活用状況について

学習用パソコンの活用状況について、協議事項として以下のとおり提案する。

令和6年3月28日提出

神戸市教育委員会事務局
事務局長 高田 純

学習用パソコンの活用状況について

教科指導課

1. 学習用パソコン活用に関する調査の実施（3月）

（1）学習用パソコン活用状況調査（児童生徒対象）

①対 象：小学校5、6年、中学校1～3年

②内 容：学習用パソコンの活用頻度や活用場面等の実態を把握するもの

③調査結果：「学習用パソコンを週3回以上活用している」と回答した児童生徒の割合が、12月の調査と比較して、小学校はやや増加し、中学校は同程度となっている。

*学習用パソコンを週3日以上使うと回答した児童生徒の割合

	全国学調	7月	12月	3月
小学校 (5、6年)	45.7% (6年のみ) 全国平均 62.4%	46.2%	75.8%	78.2%
中学校 (1～3年)	44.3% (3年のみ) 全国平均 61.1%	40.0%	63.4%	63.1%

④課 題：・活用状況が改善途上にある学校、改善が見られない学校への支援など、学校間格差の更なる解消
・新たな学びの定着に向けた学習用パソコンのより効果的な活用方法の研究

（2）これまでの主な取組

- ・学習用パソコンを活用した情報活用能力の体系表の作成・提示と授業の実践例の共有（令和4年～）
- ・学習用パソコン活用状況調査（児童生徒対象）の実施（令和5年7・12月・令和6年3月）
- ・事務局と校長会の代表校長からなるPTを立ち上げ、今後の対応などを協議
- ・校長・GIGA担当者研修会の開催
- ・事務局による学校訪問指導（対象校199校）
- ・「管理職向けアプリ・ツール活用基礎研修会」の開催（計9回）
- ・学習展開案や学習用パソコンの活用例などが一体となった授業パッケージの提示・活用（3学期～）